

みどころ
いっぱい

浜坂・但馬御火浦コース

マリンコース

1 鬼門崎



戦国時代の芦屋城の鬼門（北東方向）にあるので名づけられました。日本列島がまだアジア大陸の一部だったころ、火山活動でできた岩石（約7000万年前にできた流紋岩）からなります。ライオンのように見えるため「ライオン岩」と呼ぶ人もいます。

2 龍宮洞門



龍宮洞門は田井の浜西端にできた洞門です。花崗岩の中にある安山岩の岩脈と周辺の割れ目に沿って、岩が波で削られてできました。縦に伸びる岩脈が、まるで竜が天に向かって昇っているように見えるため、その名がつけました。水深は約10mあります。

3 田井の浜



白い花崗岩の岩壁に囲まれた小さな湾に、白や灰色の丸い石がごろがる綺麗な浜です。海藻や魚介類が豊富で、国立公園の海域公園に指定されています。この花崗岩は、日本列島がまだ大陸の一部だった頃に、マグマが地下の深い所で固まってできました。

4 獅子の口



日本海ができるころに流れた溶岩の空洞が真っ赤に彩られたもので、獅子の口のような異様な岩壁です。この空洞の真っ赤な色は、赤鉄鉱のためだといわれています。赤色の穴は細長く延びていて、幾重にも重なった溶岩の縞とともに、溶岩が幾度となく流れた様子を示しています。

5 三尾大島と三尾集落



三尾大島は、高さ60m、周囲1kmの小島で、300万年前頃に入り込んだマグマが固まってできた岩石でできています。島全体がマグマが冷え固まるときにできる柱状の割れ目（柱状節理）で覆われています。近くでみると長方形のブロックを組み合わせて作っているように見えます。

6 下荒洞門と岩脈・洞門群



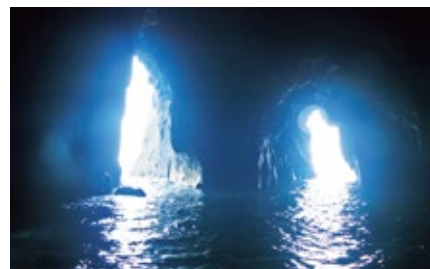
下荒洞門は凝灰岩、礫岩の中に入り込んだ2つの岩脈が交差した場所にできた洞門です。岩脈の部分が崩落して洞門ができました。周辺では、数多くの岩脈や海食洞を見ることができます。

7 鋸岬と旭洞門



岬の頂上部が鋸状になっていることから名付けられました。岬の中央部には、海面から約2mの高さに離水洞門である「旭洞門」があります。旭洞門から見る朝日は実に見事です（5月下旬頃）。また、東側には、現在侵食の進んでいる深さ10mの洞門があります。

8 釣鐘洞門



マグマの通り道「岩脈」に沿ってできた巨大な海食洞で、奥行は110mあります。十字に発達した海食洞の交差部が大きなドーム状になっており、そこで遊覧船が転回できます。県の天然記念物にも指定されています。

9 諸寄海岸



西の洞門と東の洞門がある諸寄海岸は、北前船が往来していた当時から風待ちの港としてにぎわった諸寄港があり、また東の啄木・西の翠溪と称された諸寄出身の歌人「前田純孝」の歌碑があります。諸寄海水浴場は、波が静かできれいな浜です。

10 穴見海岸

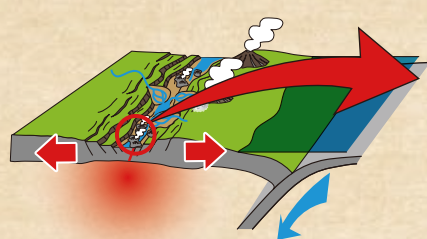


日本海拡大期の火山岩類からなる奇岩が織りなす美しい海岸です。白島、夫婦岩などが点在します。この付近でかつて水中を泳ぐリュウグウノソカイが撮影されました。穴見海岸から見る夏の夕陽は、岩石とのシルエットと相まって絶景です。

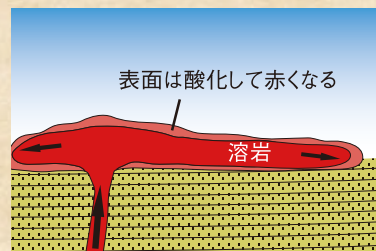
ジオコラム 1

獅子の口は溶岩？日本海形成と火山活動

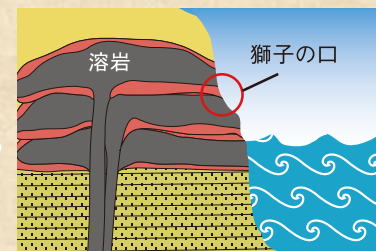
獅子の口をつくっているのは、日本海が割れ始めたころに流れ出した溶岩です。赤くなった部分は流れ出した溶岩に含まれる鉄鉱物が空気にふれて錆びたもので、風雨や波で削られて口のようにになりました。この岩は、現在私たちに多くの恵みをもたらす日本海ができるきっかけを記録した貴重なものです。



①約2500万年前のアジア大陸東縁付近で大陸の一部が割れ、下からマグマが噴き出す。



②噴き出したマグマは溶岩として流れ出す。空気に触れた溶岩の表面は赤くなる。



③溶岩が何回も流れて重なる。その後、風雨や波に削られて溶岩の断面が露出する。

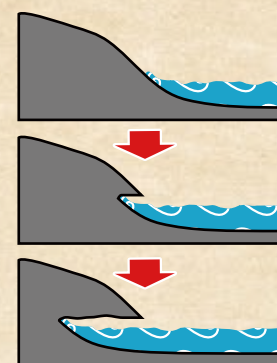
※イラストはイメージです

ジオコラム 2

海食洞はどうやってできる？



船から海食洞を見ると、多くの場合天井にひび割れ（断層など）や色が違う筋（岩脈など）があることに気が付きます。割れ目があるところや違う岩が入り込んでいるところは、ほかの場所に比べて脆く、そこだけ速く波に削られるので洞窟になります。



海食洞は波が岩を掘りすすむことでできる



海食洞

※海食洞
波によって岩が削られてできる洞窟。貫通したものは洞門と呼ばれる。

クイズの 答え

Q:獅子の口はどうして赤い
A:ジオコラム①を見てね

石の動物園 探してみよう、岩の中の動物たち

A:鬼門崎／ライオン、龍宮洞門／竜、クジャク岩／クジャク、亀島／カメ、獅子の口／獅子、象岩／ゾウ、立島（虎島）／トラ

ほかにもあるかもしれません。探してみてね!

浜坂観光協会
tel.0796-82-4580

新温泉町 商工観光課
tel.0796-82-5625

新温泉町山陰海岸ジオパーク館
tel.0796-82-5222

[制作] 山陰海岸ジオパーク推進協議会

兵庫県立大学大学院
地域資源マネジメント研究科